

平成17年4月 定例教育委員会 会議録

平成17年度塩尻市教育委員会4月定例会が、平成17年4月15日午後3時、総合文化センターに招集された。

会 議 日 程

1 開 会

2 教育長報告

- 報告第1号 5月の行事予定等について
報告第2号 後援・共催について
報告第3号 職員の人事異動について
報告第4号 指導員・相談員の任命及び委嘱について

3 議事

- 議事第1号 平成17年度部事業目標(案)について
議事第2号 平成17年度教育委員会基本方針(案)について

4 その他

- その他第1号 教育委員会ホームページについて
その他第2号 「こんにちは教育委員会」の実施について
その他第3号 塩尻市図書館計画策定懇話会設置要項(案)について
その他第4号 塩尻市文化会館の指定管理者制度導入について

5 閉 会

○ 出席委員

委員 長	百 瀬 哲 夫	同職務代理者	百 瀬 道 能
委 員	丸 山 典 子	委 員	岡 本 た ま
教 育 長	藤 村 徹		

○ 説明のため出席した者

こども教育部長	赤 羽 修	こども教育部次長	丸 山 保
こども課長	酒 井 正文	保育指導担当課長	大野田 やす子
家庭教育室長	樋 口 千代子	生涯学習部長	武 居 和 雄
生涯学習部次長	神 戸 保	社会教育課長	白 木 進
短歌館館長	山 崎 千 尋	博物館館長	小 林 康 男
スポーツ振興課長	竹 原 次 男	男女共同参画課長	山 田 昭 文
人権推進室長	青 木 弘 貴	文化会館館長	北 沢 久 男
文化会館副館長	川 手 てる子		

○ 事務局出席者

教育企画担当課長	小 島 賢 司	教育総務課長補佐	鳥 羽 嘉 彦
----------	---------	----------	---------

1 開 会

百瀬教育委員長

組織改正に伴い総合的な一貫教育をめざして人事発令をしている。職員は、教育理念を共有し、特に事務の連携に配慮をして事業推進されたい。

檜川・贅川小学校の統合問題については、関係者や市民の声を聴き教育委員会としてまとめる時期がくるので資料整備を万全にされたい。

多くの教育課題には、「豊かな心をはぐくむまちをつくる」としている市総合計画に沿い、教育を通じて市の特色を創り出す役割を担う必要がある。

(出席者自己紹介)

(本日の議事日程について 丸山こども教育部次長)

2 教育長報告

藤村教育長

委員の出席に感謝

入学式以来、順調に学校運営がされていたが、本日の朝、広丘小学校の児童が自宅前で軽自動車に接触し巻き込まれる交通事故にあい、足の骨折及び頭部に創傷をおった。一昨日の校長会議で4月に事故の多いことにふれ、交通事故防止について児童の指導を依頼したが、残念ながら発生。再度徹底し事故防止を図る。

国では、学力の低下や教員の資質向上などに対応する教育制度の見直しが進められている。本年秋には中教審の答申が予定されており学校には大きな課題となる。教育委員会としても国の動向を見ながら対応したい。

学校関係の人事異動については、対象者が4,323人、内校長転任者90人、同新任125人、同退職128人となっている。校長昇任では平均54.2歳、若い校長としては50歳が2人となっている。同様に教頭では、平均年齢が49.4歳、若い昇任としては45歳の2人となった。転任した校長の平均在職年数は、3年となっている。一般教職員においては、資質の向上や職種、地域などを幅広く経験するため実施されており、中高交流は15名となっている。

○ 報告第1号 5月の行事予定等について

丸山こども教育部次長

資料に基づきこども教育部関係予定説明

次回定例教育委員会について、5月20日金曜日午前9時30分の招集を提案

神戸生涯学習部次長

資料に基づき生涯学習部関係予定説明

百瀬委員長

報告について質疑があればお願いしたい。

ないので報告を承認し、次回日程について事務局提案のとおりとしたいがよろし

いか。

委員

異議なし。

○ 報告第2号 後援・共催について

丸山こども教育部次長

資料に基づきこども教育部関係後援承認説明

白木社会教育課長

資料に基づき生涯学習部関係後援承認説明

百瀬委員長

後援承認について質問があればお願いしたい。

ないので報告を了承したいがどうか。

委員

異議なし。

○ 報告第3号 職員の人事異動について

○ 報告第4号 指導員・相談員の任命及び委嘱について

百瀬委員長

報告3号及び4号について、一括して説明をお願いしたい。

丸山こども教育部次長

報告第3号について資料により説明

保育園関係については、各施設の配置がわかりやすいよう一覧表を配布して報告としたい。

報告第4号について、3月定例会に報告した時点で未確定の地区公民館長を加え報告し、10頁に掲載漏れがあったため別表による差し替えをお願いしたい。

百瀬委員長

質問があればお願いしたい。

ないので報告を了承したいがどうか。

委員

異議なし。

3 議事

○ 議事第1号 平成17年度部事業目標(案)について

赤羽こども教育部長

資料により説明

教育総務課については、組織改革の主旨に基づきながら推進するために職員の意識改革を重要視している。洗馬小学校及び妙義保育園の連携事業、児童生徒の安全対策、檜川小学校・贅川小学校の円滑な統合を重点に進めたい。

家庭教育室については、第2子に対する保護者負担が高いなどの情報がある中で、総合窓口となれるよう推進すると共に、児童虐待の防止、DVへの対応など幅広く

家庭教育を支援向上させていく。すでに新しいチラシを作成し窓口配布しているほか、塩尻市のホームページの市民ポータルサイトを活用するなど対応を進めている。

こども課については、おおむね18歳までの児童が健やかに成長するよう支援活動を推進するほか、老朽化の進む保育園の施設整備、青少年健全育成を重点に推進していく。

武居生涯学習部長

資料により説明

本年度は、生涯学習推進プランの策定年にあたるほか、図書館計画づくりを推進していく。

百瀬委員長

部事業計画は、広報でも紹介されるが同一の内容になるか。

赤羽こども教育部長

この様式とは別になる。総合計画に基づく内容に加工され、企画課を中心に編集した内容で掲載される。

百瀬委員長

教育委員会としては、資料内容の方向を了解すればよいか。

赤羽こども教育部長

そのようにお願いしたい。

百瀬委員長

生涯学習部の配慮すべき事項として文化遺産の保護と保守が掲げられているが、活用はどのように考えているか。

武居生涯学習部長

今年度は、檜川の奈良井宿があり、中村邸のほか貴重な文化遺産がある。年間、50から60万人が訪れる施設であり、このような面からの活用を考えている。

部の目標内にも文化遺産の活用を付け加えたい。

丸山委員

児童館運営委員会に出席した際もあったが、家庭に祖父母がいるのに児童館（クラブ）へ行ってしまう家庭がある。家庭読書の推進と家庭とのリンク、さらに、児童館とのリンクを深め、塩尻市らしい取り組みができればと思うがどうか。

酒井こども課長

児童クラブの利用については、保護者の選択と祖父母負担を考慮した中での申込がある。児童館では、新たに講座等のプログラムを設けて対応するなど未就園児向けの取り組みを考えているのでこの中で対応したい。

百瀬職務代理

こども教育部の3点目に学校と地域、家庭の連携があげられているが、具体的にはどのようなことになるのか。

赤羽こども教育部長

こどもの指導や家庭を支えるために連携が必要だと考えている。

百瀬職務代理

地域では、具体的にどのように取り組んでいくか。

赤羽こども教育部長

地域へ新しい組織の設置は考えていない。家庭の周囲など近い範囲への啓発などが必要と考えている。

百瀬職務代理

地区の団体への声かけなどを通じて協力を得て推進されたい。

家庭教育を地域で推進することは大切だが。

樋口家庭教育室長

家庭教育室でまとめたところ、児童や家庭に関する相談窓口は20か所以上あることが確認されている。新たに設置した家庭教育室では、これらの相談体制の周知と解決できないものも解決できるよう、ネットワークを活用した専門性を高めるほか、保育園、学校で問題のあった子どもを見守る研究を進めたい。地域の中では、民生児童委員が児童の虐待防止に活躍されており、ご近所力になると考えている。

百瀬職務代理

民生委員の活用をお願いしたい。

岡本委員

資料にはないが福祉教育の推進をお願いしたい。当事者たちは、子供たちから障害者に対する理解を広げ、これが社会全体の理解へと拡大することを期待している。学校でも総合的学習での取り組みがあるが、1年間だけや1学年だけなどと単発的なものとなっているのではないか。実態を把握し継続性のある取り組みとなるよう計画を立て、小学校から中学校へと展開できるよう検討されたい。

藤村教育長

障害者についての学習は、総合的学習のほか道徳などでも取り組まれ、各学校がカリキュラムを作成し実施されている。福祉だけをとらえて計画づくりは難しいが、大切な問題であり研究したい。

丸山委員

不登校について、先生に相談できない児童生徒もいるので、家庭教育室でも対応されたい。これによって上田市のように不登校ゼロが目指せたらと思う。

赤羽こども教育部長

家庭教育室の設置目的でもあるので、連携して対応する。

百瀬職務代理

保育園施設整備について、耐震調査は進めているか。

赤羽こども教育部長

保育園の施設整備は、老朽化対応であり立て替えの中で耐震対策を推進している。古い保育園は、耐震性が心配される施設であり、早期に進めるよう努力したい。

岡本委員

12頁の特別保育事業は、どのような事業か。

酒井こども課長

特別保育事業の主なものとしては、低年齢児保育、長時間保育などいくつかある。保育園のしおりを別途配布するので参考とされたい。保育園は、組織改革によって新たに教育委員会の所属となり、保育士にも説明し連携について理解を深めるよう対応しているところであり、教育委員との交流機会を与えてほしいと願っている。

百瀬委員長

児童福祉の部分には、わからないことが多い。資料を提供していただくと共に、ご教示を願いたい。

百瀬職務代理

児童の虐待について、状況はどうか。

樋口家庭教育室長

関係する相談は、年間に10件程度であり、その内、深刻なものは数件となっている。全国的に件数が増大していることから、虐待の予防活動を本年度から市町村が対応することとしている。市としては、虐待防止ネットワークを設置しているので、この活用を図りながら推進したいと考えている。

酒井こども課長

相談の中には、継続で足かけ3年間などすべてが新規の件数ではない。深刻なケースで対応が必要なものは、児童相談所と連携して対応している。

百瀬委員長

部基本目標については、委員の意見を参考にまとめる事で委員の了承を得たいがどうか。

委員

異議なし。

○ 議事第2号 平成17年度教育委員会基本方針(案)について

丸山こども教育部次長

議事第2号については、今回は資料提出とさせていただき、説明及び決定を5月の定例教育委員会でお願したい。したがってこの間に資料のご検討をお願したい。

百瀬委員長

今回は、提案いただいたということで次回へ持ち越したいがどうか。

委員

異議なし。

4 その他

○ その他第1号 教育委員会ホームページについて

小島教育企画担当課長

資料に基づき説明

当面は、学校教育を經由して教育委員会のホームページに行き着くが、市のホー

ムページが更新された後、直接教育委員会に入れるよう予定している。

3のコンテンツの内容についてご意見をいただき、作業を進めたい。

作成作業は、公開するホームページのイメージを見ながら相談させていただきたい。

百瀬委員長

市のホームページの更新はいつ頃の予定か。また、他市の教育委員会の紹介状況はどうか。

小島教育企画担当課長

平成18年度に更新が予定されている。市町村の公開状況については把握していないが、県教委の例では写真をつけて委員紹介をしている。

百瀬委員長

公開項目中、任期までは無難と思うが、その他の項目は公開による影響もありむずかしい面もある。

委 員

(写真の公開について他意見あり)

百瀬委員長

今後の画面イメージを見ながら検討したいがどうか。

委 員

異議なし。

○ **その他第2号 「こんにちは教育委員会」の実施について**

丸山こども教育部次長

昨年度から実施している「こんにちは教育委員会」を今年度も実施することとし、6月に桔梗小学校、9月に檜川中学校、11月に塩尻東小学校を会場とし、それぞれ前月の定例教育委員会で開催内容の協議をお願いしたい。

百瀬委員長

事務局からの提案を了承したいがどうか。

委 員

異議なし。

○ **その他第3号 塩尻市図書館計画策定懇話会設置要項（案）について**

生涯学習部次長

資料に基づき説明

百瀬委員長

資料のとおり了承したいがどうか。

委 員

異議なし。

○ **その他第4号 塩尻市文化会館の指定管理者制度導入について**

文化会館館長

資料に基づき説明

百瀬委員長

資料のとおり了承したいがどうか。

委員

異議なし。

5 閉会

- 午後4時20分に閉会する。

以上

平成17年5月20日

署名

委員長

同職務代理

委員

委員

教育長

記録職員 教育総務課
教育企画担当課長
